

2019
3・18 月4回
月曜日発行
第1094号

週刊ビル経営

発行所 (株)ビル経営研究所
〒104-0061
東京都中央区銀座7-17-12 2F
TEL 03(3543)7421
FAX 03(3543)5839
発行人 垂澤清三
年間購読料25,000円(税別)
KAMEOKA NEWS AGENCY CORPS
亀岡大郎販材班グループ

私たち倉庫ドクターの役割の一につい、「セカンドオピニオンの提供」があります。具体的には、「物流不動産の賃料相場レポート」や「建物簡易診断」といったサービスを倉庫のオーナーに提供し、経営改善に役立てていただきます。こうしたサービスは不動産業界では一般的ですが、例えば賃料相場レポートの対象はオフィスやアパート・マンションが中心です。物流不動産に関しては相場情報を提供する会社はわずか数社で、築古の中小倉庫を含んだ相場情報を探しておられる場合はおそらくイースト・グループだけという状況です。

一般的な相場情報は募集価格をもとにしたものであるため、実際の成約価格を知ることの大変な困難です。倉庫の賃料相場において最も確度の高い情報を持つて、古くから営む地場のオーナーで、その情報を探るのは簡単ではあります。ただし、自分自身の情報は知りたいために、不動産に加え物流の知識が必要になります。少し宣伝のようになりますが、私たちの賃料相場レポートは日本最大級の倉庫情報サイト「e-sokoo.com」の物件データから割り出した賃料推移、相場の上昇率、下落率などとともに、各地のエリアパートナーのほとんどが物流の知識と実績も備えています。その正確な情報こそ、多くのオーナーが必要としているものであります。

この数字を鵜呑みにする人はまずいないでしょう。公平性を担保する第三者的な視点をもとにしたセカンドオピニオンは、こうした場面でも必要とされています。公正性を担保する第三者的な視点をもとにしたセカンドオピニオンは、こうした場面でも必要とされています。公正な情報が普及して物流不動産の透明化が進み取引の活性化につながればと考えています。

ソーコに学ぶ ビル経営

イーソーコ総合研究所
代表取締役 出村 亜希子
奈良女子大学大学院修了後CM会社を経て現職。一級建築士、宅建士。「倉庫ドクター」として建築面からオーナー支援に取り組む。



第11回「第三者視点の正確な情報が市場を活性化させる」